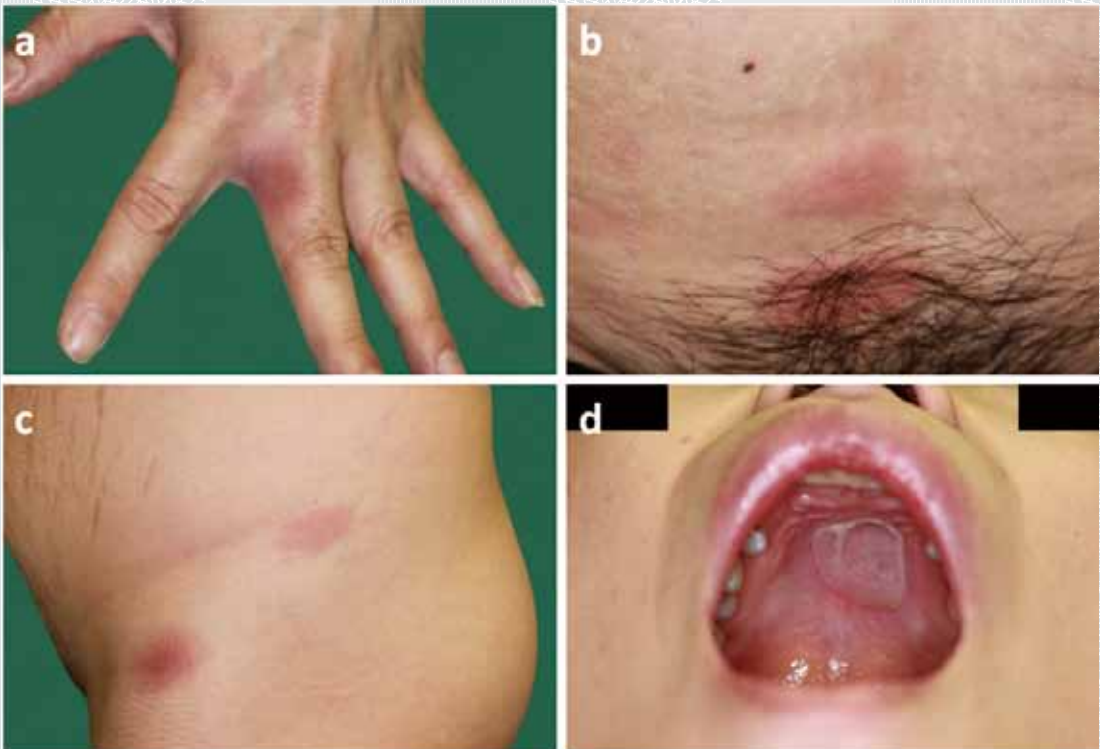


固定薬疹

メシル酸ガレノキサシン水和物



43歳，女．初診2日前にメシル酸ガレノキサシン水和物ほかを内服．左第Ⅲ指基部(a)，下腹部(b)，腰部(c)に境界明瞭な紅褐色斑が多発，硬口蓋(d)に水疱が生じた．いずれもピリピリとした痛みを

伴う．内服誘発試験と病理組織学的所見により診断確定．薬剤中止とペポタスチンベシル酸塩の内服で紅斑は色素沈着となった．

(佐藤雅子ほか：皮膚病診療 37：1057, 2015)